

< SG42**一括設定ユーティリティ >

(C#製)

取扱説明書

岩崎通信機株式会社

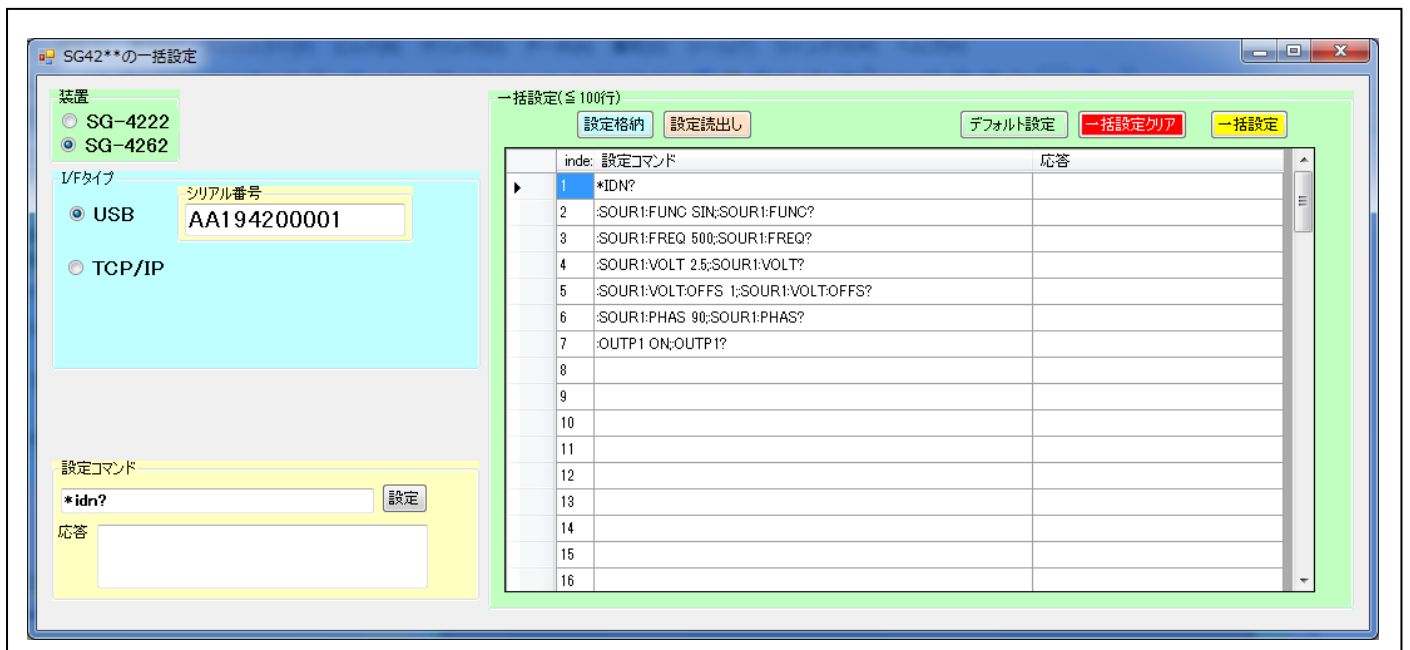
第1版 2020/3/2

1. 機能

- ・本ソフトサンプルは<ファンクションジェネレータSG-4000シリーズプログラミングガイド>第3章応用例の実装例です。

以下に外観を示します。

色、デザインは断りなく、変更することがあります。



- ・G42**に設定コマンドリストを一括設定する。
- ・設定コマンドリストをファイルに格納したり、ファイルから読み出したりできます。

2. 機器構成

- a. PC: IBM PC/AT互換機、OSはWin7以上。
- b. 波形発生器: SG4222/SG4262
インタフェース: USB、TCP/IP
使用するライブラリ: Ivi.Visa.Interop
- c. 作成コンパイラ: C#. VS2008.net
試験コンパイラ: C#. VS2008.net/VS2017.net

3. インストール

なし

4. 実行

- (1) ¥bin¥release¥SG42_Batch_Setups.exeをクリックする。
- (2) SG4222またはSG4262をチェックしてください。
- (3) インタフェースを選択して下さい。

a. USBの場合

- (a) PCとSGをUSBケーブルで接続してください。
- (b) シリアル番号を正確にキー入力して下さい。

b. TCP/IPの場合

- (a) PCとSGをイーサネットケーブルで接続してください。
- (b) Utility: IOコンフィグで、PCのIPアドレスとマスクに対応した値に変更して下さい。その値を、IPアドレス欄にセットして下さい。

(3) 設定コマンド<設定>

クリックすると、コマンドを設定して、?コマンドの場合、機器の応答を受信して、応答ボックスに表示します。

(4) 一括設定パネル

a. <設定読出し>

所定のサンプル設定を、コマンド表(100行以下)に読み出します。

b. <設定格納>

コマンド表の設定を所定ファイルに格納します。

c. <一括設定>

コマンド表を順次、設定して、?コマンドの場合に、応答を、その右に表示します。

d. <一括設定クリア>

コマンド表をクリアします。

e. <デフォルト設定>

コマンド表を画面の値に設定します。

<一括コマンドファイルサンプル>

<ファンクションジェネレータSG-4000シリーズプログラミングガイド>第3章応用例の以下の設定をファイルにしました。

- ◆ To Output Basic Waveform : Basic_Wf1_Setup.txt/Basic_Wf2_Setup.txt
- ◆ To Output Arbitrary Waveform : Arb_Wf_Setup.txt
- ◆ To Output Harmonic Waveform : Harmo_Wf_Setup.txt
- ◆ To Output AM Modulated Waveform : AM_Mod_Setup.txt
- ◆ To Output Sweep Waveform : Sweep_Wf_Setup.txt
- ◆ To Output Burst Waveform : Burst_Wf_Setup.txt
- ◆ To Use Frequency Counter Function : Freq_Counter_Setup.txt

<保証と免責事項>

- ・本ソフトの著作権はすべて、岩崎通信機株式会社が所有します。
但し、私的使用目的でのコピーと改変は許可します。
- ・本ソフト使用による被害、損害は一切責任を負いません。
弊社ソフトのバグと思われるものについても、同様免責とします。

以上